

第1回 高松市美術館 館長講座

MABUSABI Classroom

まぶさび 教室

～現代における美への問いかけ

【第1講】透きとおる ～透明素材のもたらすもの デュシャンから杉本博司まで

2016年11月5日 土

11:00～12:00

主催：高松市美術館

場所：1階講堂

定員：40名（高校生以上）

内容：4月に新しく就任した篠原資明館長が、「現代美術」を5つのテーマにわけて、わかりやすく解説します。1回ごとの受講も可能ですので、お気軽にご参加ください。

受講料：無料

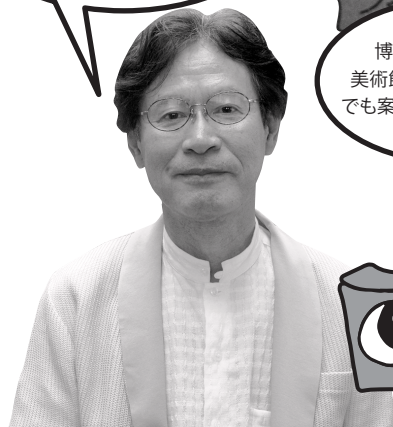
申込：10月15日(土) 8:30より電話受付。
(087-823-1711)

第1講目は、「透きとおる」がテーマです。現代美術における透明素材の存在とは？私が詳しく解説します！



モトツキ博士

博士と僕は『高松市美術館コレクション選集』でも案内役をつとめてるよ！



マブサビットくん

篠原資明（しのはらともあき）

高松市美術館館長。

1950年香川県生まれ。哲学者、詩人、美術評論家、京都大学名誉教授、京都市立芸術大学客員教授。専門は哲学・美学。

著書には『漂流思考 ベルクソン哲学と現代芸術』、『トランスエステティック 芸術の交通論』、『まぶさび記 空海と生きる』、『まず美にたずねよ 風雅モダンへ』など。講演、シンポジウム、展覧会企画、審査など多数。

全5回

単発
受講可！

次回 まぶさび 教室 スケジュール

- [第2講] 12月3日(土)
まばゆさ ～光と反射・反映 都市環境からアートまで
- [第3講] 1月7日(土)
動き ～運動と時間の表現をめぐる 映画・映像・メディアとアート
- [第4講] 2月4日(土)
奥行き ～奥行き表現の変遷 絵画とその周辺
- [第5講] 3月4日(土)
美の行方 ～哲学的な背景から探る

【お問い合わせ先】

高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM